

平成25年度

(第21期)

## 事業報告書

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日



公益財団法人 とかち財団



## 平成 25 年度事業報告 目次

<b>1 概況</b>		1
<b>2 食産業支援事業</b>	<b>【公益目的事業 1】</b>	2
(1) 検査分析事業		2
(2) 試験研究事業		2
① 共同研究等		2
② 外部資金を活用しての試験研究		3
(3) 技術相談・指導事業		4
(4) 講師・アドバイザー派遣事業		5
(5) 人材育成事業		6
(6) 技術研究会		7
(7) 技術交流事業		7
(8) 情報提供・成果普及・P R 等		8
(9) 指定管理業務		10
<b>3 ものづくり産業支援事業</b>	<b>【公益目的事業 2】</b>	11
(1) 企業相談事業		11
(2) 検査分析事業		11
(3) 試験研究事業		12
(4) 情報提供事業		12
(5) 人材養成事業		12
(6) 産業連携事業		13
(7) その他		13
<b>4 地域連携支援事業</b>	<b>【公益目的事業 3】</b>	14
(1) 物産振興支援事業		14
(2) 産業連携支援事業		14
(3) その他		16
<b>5 受託事業</b>		17
<b>6 その他の事業</b>		17
<b>7 管理運営事項</b>		18
(1) 理事会		18
(2) 評議員会		19
(3) 資産運用委員会		20
(4) 行政特別委員会		20
(5) 十勝産業振興センター運営委員会		21

## 1 概況

当財団は、平成25年4月1日付で「財団法人 十勝圏振興機構」から「公益財団法人とかち財団」へと名称変更と登記を完了し、新たな公益法人としてその第一歩を踏み出しました。新法人では、旧財団法人の事業を継承し、十勝地域の産業振興支援機関として、十勝産業振興センター、道立十勝圏地域食品加工技術センターの機能を活かして、大学や試験研究機関、産業支援機関等と連携協力しながら、「ものづくり支援」と「地域連携支援」を両輪とした事業を展開し、地域産業の振興に取り組みました。

平成25年度は、定款第4条に規定する「地域産業の技術力の高度化に関すること」、「地域産業の担い手の育成に関すること」、「产学官の連携の強化に関すること」、「地域産品のPR及び販売促進に関すること」、「技術支援及び研究開発施設の利用提供に関すること」、「その他法人の目的を達成するために必要な事業」を実施するため、「食産業支援事業」、「ものづくり産業支援事業」、「地域連携支援事業」の三つの公益目的事業を設定し、事業を実施しました。

食産業支援事業では、地場産農畜産物の付加価値向上や安心・安全な加工品の提供を図ることを目的とした企業からの試験検査分析件数や食品加工相談件数が前年度を上回る結果となりました。また、文部科学省の補助事業である「地域イノベーション戦略支援プログラム事業」が5年間の事業期間の終了をむかえ、平成26年2月27日に最終成果発表会を開催いたしました。

ものづくり支援事業では、食産業のみならず地域全体に「フードバレーとかち」の機運が様々な分野に浸透し、設備機器の利用件数、利用時間ともに前年度を大きく上回る結果となりました。また、当財団がパークゴルフ用品の全国唯一の試験機関となったことから、(公社)日本パークゴルフ協会からの依頼によるパークゴルフ用品の検査件数が前年度を大きく上回る結果となりました。

地域連携支援事業では、異業種交流を目的として平成14年度からスタートしたヒューマンネット十勝が49回目を数え、次年度は50回の節目を迎えることとなりました。また、十勝ブランド認証機構の事務局を当財団が担い、一年間をかけて新たな品目に関する検討を行い、次年度「乳・乳製品部会」がスタートすることとなりました。

また、平成25年度は、平成5年8月9日に「財団法人十勝圏振興機構」が設立されてから20年目にあたり、平成25年11月7日に記念式典及び祝賀会を開催し、これまでご尽力をいただいた関係者を表彰しました。

## 2 食産業支援事業 【公益目的事業1】

### (1) 検査分析事業

企業等の依頼により食品成分や微生物検査等の分析を実施し、公設試験研究機関として成績書を発行した。

表1 (試験分析件数)

年度	試験分析件数	内訳		
		依頼試験	依頼分析	賛本発行
25	79	32	45	2
24	43	30	13	0

※依頼試験の主なものは、一般生菌数、大腸菌群、耐熱性菌数、糖度測定。

※依頼分析の主なものは、灰分、水分、タンパク質、脂質、無機質、無脂乳固体分析等。

表2 (市町村別試験分析件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
10	7	2	0	0	6	3	33	1	12
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	計
0	0	5	0	0	0	0	0	0	79

### (2) 試験研究事業

#### ① 共同研究等

地場の農畜水産物の高付加価値化や品質安定化等を図るため、試験研究を行った。

表3 (研究テーマ一覧)

テーマ	相手先
池田町特産品を用いた食品加工の開発 内容：池田ワインを活用したワインビネガーの開発	池田町
ナガイモの品質保持に関する研究 内容：ナガイモの変色防止法の取りまとめ	マルハニチロ北日本㈱
十勝晴れの酒粕と経産牛肉を用いた加工食品の開発 内容：経産牛肉の有効活用の検討	帯広信用金庫
清水町産農産物の未利用資源を活用した食品の開発 内容：アスパラ擬葉粉末を活用した商品開発	清水産業クラスター研究会
地場産小麦の乾燥条件に関わる成分及び物性変化の解析 内容：乾燥小麦の成分・物性分析等、乾燥条件の総合評価、技術改良の検証	北斗工機㈱

## ② 外部資金を活用しての試験研究

平成 21 年度から文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」活用して、食の機能性・安全性に関する高度な技術開発を行い、平成 25 年度は最終年として全体を総括した成果報告会を行った。

表 4 (とかち ABC プロジェクトに関する事業)

開催日	開催場所	開催内容等
H25. 05. 30	ホテル日航ノースラント 帯広	とかち ABC フォーラム 2013 (平成 24 年度成果報告会) 研究発表 1 「チヨリ・イヌンから展開するアグリバイオクラスターの形成」 北海道農業研究センター 主任研究員 横田 聰 帯広畜産大学 助教 韓 圭鎬 とかち財団 研究開発課 課長 葛西 大介 2 食品安全を担う新規検査法の開発 帯広畜産大学 准教授 川本 恵子
H25. 09. 18	帯広東急イン	第 1 回事業推進委員会
H25. 09. 30	帯広東急イン	第 1 回事業化・知財ワーキンググループ会議
H25. 11. 28	帯広東急イン	第 1 回外部評価委員会
H26. 02. 27	ホテル日航ノースラント 帯広	とかち ABC フォーラム 2014 (平成 21~25 年度成果報告会) 研究発表 1 食品の機能性に関する研究 とかち財団 研究開発課 課長 葛西 大介 帯広畜産大学 助教 韓 圭鎬 とかち財団 研究開発課 主任 佐々木香子 2 食品の安全性に関する研究 帯広畜産大学 准教授 川本 恵子

とかち ABC フォーラム 2013



とかち ABC フォーラム 2014



### (3) 技術相談・指導事業

企業等が抱える新製品・新技術開発及び生産現場における問題点等の相談に対し、当財団職員の専門技術や知識を活用し、その解決策に向けた指導・助言を行った。

表5 (食品加工相談件数)

年度	相談件数	受付方法			原料区分			
		面接	電話	E-mail等	農産物	畜産物	水産物	その他
25	545	247	208	90	373	130	19	23
24	529	276	184	69	371	118	16	24

※主な相談内容

- 1 加工食品の製造条件の設定、成分分析・物性測定の実施方法
- 2 加工食品の賞味期限設定に必要な客観試験の実施方法とその評価
- 3 自社商品の変色・変敗等に関する原因究明と対処法の検討

表6 (市町村別相談件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
223	27	6	3	1	15	21	50	11	9
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
36	1	42	7	0	14	21	1	4	53

表7 (現地技術指導件数)

年度	指導企業件数 (指導日数)	原料区分			
		農産物	畜産物	水産物	その他
25	115	84	28	0	3
24	127	89	29	1	8

※主な指導内容

- 1 製造施設及び工程のチェックによる衛生管理上の原因究明
- 2 新規機能性素材を配合した新製品の開発に関する検討
- 3 加工食品の安定製造に向けた条件の検討及び工程の確立

表8 (市町村別現地技術指導件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
36	5	3	1	1	2	12	20	11	2
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
2	0	9	2	0	4	3	0	0	2

#### (4) 講師・アドバイザー派遣事業

市町村や関係機関等からの要請に応じ、当財団研究員を食品加工技術の専門家として講師等に派遣し、専門技術や知識の提供を行った。

表9 (講師派遣実績)

区分	派遣日	事業・セミナー	派遣地	派遣研究員
講師	H25. 06. 17	衛生管理講習会 「食品工場における衛生管理」 主催：十勝冷凍食品株	帯広市	川原美香
講師	H25. 11. 08	スクラム十勝シンポジウム 2013 「チロ根由来のイヌンの十勝での生産と利用について」 主催：スクラム十勝	帯広市	葛西大介
講師	H25. 11. 16	食品技術士センター講習会 「北海道食品機能性表示制度及びとかち財団の取組み」 主催：(公社) 日本技術士会・食品技術士センター	東京都	大庭 潔
講師	H25. 11. 18	農産物加工流通論 主催：北海道立農業大学校	本別町	佐々木香子
講師	H25. 12. 05	ぶどうジュース作り講習 主催：清水町果樹同好会	清水町	佐々木香子
講師	H25. 12. 11	第1回アグリ技術シーズセミナー 「十勝産チロのイヌンを素材とした商品開発の現状」 主催：NPO 法人グリーンテクノバンク	札幌市	葛西大介
講師	H26. 01. 22	ふじのくに総合食品開発展 2014 「機能性素材を核とした静岡県と十勝地域の連携」 主催：静岡県	静岡市	大庭 潔
パネリスト	H26. 02. 12	HoPE2 月定例会「儲かる産学連携」 事例紹介「地域企業との併走」 主催：北海道中小企業家同友会産学官連携研究会	札幌市	佐々木香子
講師	H26. 03. 07	食産業分野に関連する試験研究設備の普及セミナー in 北見 「北海道（十勝）産小麦の加工特性評価とデータの活用」 主催：(公財) オホーツク地域振興機構	北見市	佐々木香子
講師	H26. 03. 09	日本食品科学工学会北海道支部会シンポジウム 「小豆由来ポリフェノール高含有素材の開発と健康機能性における検討」 主催：日本食品科学工学会北海道支部	帯広市	大庭 潔

## (5) 人材育成事業

外部講師を招くとともに当財団研究員が講師となり食品開発、品質管理、加工分析機器等に関する専門性の高い技術者育成セミナー・講演会等を開催した。また、企業等の技術者の資質向上を目的とした研修生を受け入れ、食品加工に関する技術取得を支援した。

表 10 (セミナー等開催実績)

開催日	テーマ	講師	受講者数
25. 05. 14 25. 05. 16	実践、微生物検査の基礎（初級編）	研究開発課 係長 川原美香	8
25. 05. 21 25. 05. 23	実践、微生物検査の基礎（中級編）	研究開発課 係長 川原美香	7
25. 06. 04	衛生・品質管理に関する講習会	研究開発課 主任 佐々木香子	20
25. 06. 20	食品の安全確保と保存方法に関するセミナー	エージェンシースタジオ(株) 主席相談員 及川和夫	36
25. 11. 22	除菌・殺菌技術に関する講習会 ①アズマクラスターによる食品加工工場での衛生環境向上の取組み ②対象商品が拡大される亜塩素酸ナトリウムとは？	シャープ(株) PCI システム営業部 部長 新木 伸 日本カーリット(株) 営業本部 化成品部化成品 G 石田祥博	21
25. 12. 18	食の生産管理セミナー in 帯広 ①食品加工研究センターの紹介と活用事例 ②十勝圏地域食品加工技術センターの紹介と活用事例 ③食品工場における生産管理について	(地独) 北海道立総合研究機構 研究主査 渡邊 治 研究開発課 課長 葛西大介 長谷川生産性経営事務所 代表 長谷川浩昭	21

表 11 (技術研修生受け入れ実績)

受入れ期間	研修内容	受入人数
H25. 05. 20～H25. 11. 19	モツツアレラチーズ 製造技術の習得	1
H25. 06. 10～H25. 06. 14	微生物検査手法の習得（一般生菌数、大腸菌群、サルモネラ等）	1
H25. 10. 08～H25. 10. 10	微生物検査手法の習得（一般生菌数、大腸菌群、大腸菌）	1
H25. 11. 11～H25. 11. 15	微生物検査手法の習得（黄色アドウ球菌、サルモネラ）	1
H25. 11. 19～H25. 11. 21	微生物検査手法の習得（一般生菌数、大腸菌群、サルモネラ等）	2

## （6）技術研究会

十勝管内で食品加工や商品開発、品質管理に携わる経営者や技術者間の交流を促進するとともに技術課題解決や新製品・新技術開発を図るための研究会を開催した。

表 12（十勝圏地域食品加工技術者の会の開催）

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H25. 09. 13	帯広畜産大学、食加技	帯畜大「とかち夢パン工房」見学、意見交換	8
H25. 12. 13	帯広畜産大学、食加技	帯畜大「食品加工実習施設」見学、意見交換	7
H26. 03. 25	食品加工技術センター	食加技センター試験研究の取組み紹介	8

表 13（十勝圏<sup>チャウラチーズ</sup>品質管理研究会の開催）

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H25. 10. 11	食品加工技術センター	品質管理に関する勉強会、意見交換 講師：イカリ消毒㈱帯広営業所 主任 吉岡 健	13
H26. 03. 11	食品加工技術センター	品質管理に関する勉強会、意見交換 講師：共働学舎新得農場 寺尾智也、水谷昌子	13

## （7）技術交流事業

当財団が実施・支援する地域連携支援事業に研究員が参加し、食材開発や事業化の検討、技術情報の提供、加工食品の評価・検査等を実施した。

表 14（研究員の参加実績）

実施・支援事業	開催日	開催場所	内容
十勝ブランド認証機構	H25. 06. 12	十勝産業振興センター	パン認証に係る官能検査への参加
	H25. 11. 29	十勝産業振興センター	パン認証に係る官能検査への参加
	H25. 12. 02	食品加工技術センター	チーズ認証に係る官能検査への参加
	H26. 02. 01	とかち館	学べる大試食会への参加
ヒューマンネット十勝	H26. 03. 28	食品加工技術センター	事業説明及び施設見学対応
地域資源高付加価値化研究会	H25. 10. 20	ちこり村 (岐阜県中津川市)	講演会・試食会への参加
	H26. 01. 15	北海道ホテル	講演会・交流会への参加
	H26. 03. 15	とかちプラザ	講演会・試食会への参加

### （8）情報提供・成果普及・PR 等

研究開発事例や技術相談対応などの技術支援成果を発表するとともに、ホームページや展示会出展等により技術情報の提供や事業内容・活動実績の積極的なPRを行った。

また、他機関等の主催行事45件に参加し、当財団の研究事業等のPRを行った。

表 15（成果発表会の開催）

開催日	開催場所	開催内容
H26. 02. 20	十勝産業振興センター	平成25年度成果発表会（試験研究テーマに係る成果発表）

表 16（展示会等への出展）

開催日	開催場所	開催内容
H25. 05. 28	東京ドームホテル札幌	（地独）北海道立総合研究機構 平成25年度研究成果発表会 (地場産小麦の加工適正評価に基づく加工品開発のポスター発表)
H25. 10. 09 ～H25. 10. 11	東京ビッグサイト	国際食品開発展 2013 (とかちABCプロジェクトの取組み紹介と試作品の市場調査)
H25. 11. 07 ～H25. 11. 08	アクセスサッポロ	第27回北海道技術・ビジネス交流会「ビジネスEXPO」 (とかちABCプロジェクトの取組み紹介と試作品の市場調査)

表 17（専門誌への寄稿）

掲載時期	掲載誌等	寄稿者
H25. 08	Journal of Food and Nutrition Research	事業部長 大庭 潔 研究開発課 係長 川原美香
H25. 09	農業の友 平成25年9月号 「チコリ栽培、そしてイヌリンの生産の実現を目指して」	プロジェクト推進課 科学技術コアティネーター 中野 智
H25. 10	砂糖類・でん粉情報 No13 「ビートファイバーの用途拡大に向けて」	研究開発課 主任 四宮紀之
H26. 03	グリーンテクノ情報 Vol. 9 No. 4 「ちこり根由来イヌリンを用いた商品開発の現状」	研究開発課 課長 葛西大介

表 18 (学会発表)

発表日	学会名等	発表者
H25. 08. 30	日本食品科学工学会第 60 回大会 「小豆の煮熟時に発生する香気成分の評価法」	研究開発課 係長 川原美香

表 19 (開発関連商品の受賞)

受賞日	受賞内容	商品名	受賞企業
H25. 11. 07	北海道新技術・新製品開発賞「優秀賞」	牛トロの熟成パテ 牛肉のからすみ	(有)十勝スロウフード
H25. 12. 03	フード・アクション・ニッポンアワード 2013 商品部門入賞	牛トロの熟成パテ 牛肉のからすみ	(有)十勝スロウフード

表 20 (開発関連商品の記者発表)

発表日	商品名	発表企業
H25. 09. 04	ホエイイヌリンクリーム「十勝野ホエイ」	(有)十勝野フロマージュ

表 21 (ホームページの公開・運営)

区分	公開内容
食品加工技術センター	施設概要、業務内容、事業報告、研究発表成果、設備機器、各種書式のダウンロード等
十勝の食材データベース	十勝圏域の業務用食材の取扱い企業の紹介

とかち財団成果発表会

発表風景



試食・意見交換会の様子



### (9) 指定管理業務

北海道から地域における食品加工技術の高度化を促進し、北海道の食品加工業の発展に寄与することを目的として設置された北海道立十勝圏地域食品加工技術センターの指定管理者の指定を受け、施設の適切な保守管理を行い、施設等の情報提供や設備機器の利用促進活動を実施し、利用者へのサービス向上を図った。

表 22 (施設利用件数)

年度	利用件数	内訳	
		機器等	研修室
25	205	201	4
24	240	239	1

表 23 (施設利用時間)

年度	利用時間	内訳	
		機器等	研修室
25	1,472	1,465	7
24	423	421	2

表 24 (市町村別施設利用件数)

帯広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
46	55	0	0	0	17	1	29	7	0
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
1	12	6	6	0	0	0	0	0	25

表 25 (視察件数)

年度	視察件数	視察人数
25	15	231
24	10	191

### 3 ものづくり産業支援事業 【公益目的事業2】

#### (1) 企業相談事業

当財団が有する技術やネットワークを活用し、技術提供や技術開発、コーディネート等企業等の課題解決やニーズ等に対応したものづくりへの支援を行った。また、経営や創業に関する相談に対しても解決に向けた助言等支援対応を行った。

表 26 (企業相談件数)

年度	相談件数	内訳					
		技術関係	知財関係	受発注関係	創業関係	経営関係	その他
25	303	204	21	9	2	3	64
24	339	233	24	8	4	6	64

表 27 (市町村別企業相談件数)

帯広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
162	29	0	0	0	3	1	48	4	1
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
3	3	12	1	3	4	3	0	0	26

#### (2) 検査分析事業

企業等からの鉄筋やコンクリートの強度試験等の依頼を受け、公的な試験成績証明書を発行するとともに、企業等の製品開発や品質管理等を行うために設備機器の利用促進を図った。また、パークゴルフ用品の国内唯一の試験機関として、検査試験方法の見直しや検査治具等の作成を行うとともに、公的な試験成績証明書を発行した。

表 28 (検査分析件数)

年度	検査分析件数	内訳		
		引張強度試験	圧縮試験	パークゴルフ用品
25	551	286	49	216
24	641	387	108	146

表 29 (設備機器利用件数等)

年度	利用件数	利用時間
25	199	1,516
24	146	462

### (3) 試験研究事業

企業ニーズに対応した研究テーマを設定し、北海道が実施する「地域ものづくり産業力強化対策事業補助金」を活用して製品開発に取り組んだ。

表 30 (研究テーマ一覧)

テーマ	相手先
血乳検査装置の開発 内容：血液混入量を迅速に測定可能な携帯型血乳検査装置の開発	十勝農業協同組合連合会
マニアスプレッダ散布速度制御装置の開発 内容：堆肥散布量を自動制御するための電子制御装置の開発	東北海道いすゞ自動車(株)

### (4) 情報提供事業

ホームページやパンフレット、電子メールによる「十勝産業振興センターだより」の配信などを用い、研究成果や技術情報、事業開催案内等の提供を行った。

表 31 (情報提供の状況)

区分	内容
展示	H25. 10. 18 ~H25. 11. 01 とかちプラザにおいて財団紹介と成果品の展示
発表	H26. 02. 20 十勝産業振興センターにおいて研究テーマに係る成果発表
寄稿	農業機械学会誌第 75 卷第 6 号「ソーラー式長いもプランター」(産業支援課 主任 田村知久)
配信	十勝産業振興センターだより第 18 号～第 30 号を道内 1, 233 件配信

### (5) 人材養成事業

技術者の資質向上を図るため、CAD に関する技術講習会を開催した。

表 32 (CAD 講習会実績)

セミナー名	開催日	受講者数	備考
3 次元 CAD 講習会	H25. 05. 14～H25. 08. 06	5	導入編
	H25. 06. 06～H25. 09. 05	5	導入編
	H25. 11. 20～H26. 02. 12	5	応用編
	H25. 12. 05～H26. 03. 06	5	導入編
2D-CAD 技術セミナー	H25. 04. 23～H25. 04. 24	1	企業ニーズ対応
	H25. 11. 26、12. 10、12. 17	5	企業ニーズ対応
	H26. 03. 24～H26. 03. 25	1	企業ニーズ対応

## (6) 产学連携事業

ものづくりを中心とした企業支援成果の紹介・普及の機会として、展示会に出展し、関連団体との交流促進活動を行った。

表 33 (展示会等への参加)

開催日	開催場所	開催内容
H25. 09. 19	札幌市	北海道IM連携促進会10周年成果報告会（当財団共催）
H25. 11. 07～H25. 11. 08	アクセスサポート	第27回北海道技術・ビジネス交流会「ビジネスEXPO」 (とかちABCプロジェクトの取組み紹介と試作品の市場調査)

## (7) その他

十勝産業振興センターの利用促進を図ったほか、知財情報センターサテライトの設置、各種会議に参加した。

表 34 (会議室等利用件数)

年度	利用件数	内訳		
		大会議室	中会議室	共同研究室
25	546	217	198	131
24	514	204	163	147

表 35 (会議室等利用人数)

年度	利用者数	内訳		
		大会議室	中会議室	共同研究室
25	17,421	11,528	4,886	1,007
24	16,302	10,479	4,853	970

表 36 (視察状況)

年度	視察件数	視察人数
25	14	220
24	11	121

## 4 地域連携支援事業 【公益目的事業3】

### （1）物産振興支援事業

十勝産の農畜産物並びに加工品の販路拡大を目的とした販売PR事業を実施した。

表 37 (出展事業)

展示会名	期間	出展社数
アグリフード EXPO 東京 2013	25. 08. 22～25. 08. 23	7
FOODEX JAPAN 2014 「北海道十勝物産館」	26. 03. 04～26. 03. 07	21

表 38 (参画及び協力事業)

会議・事業名	協力内容
とかち食推進会議	委員
十勝海外展開連絡会議	委員
第7回菓子大国十勝「お菓子の家」づくり	後援
My とかち推進会議	委員
道東道とかち連携協議会	委員
とかち観光誘致空港利用推進協議会	委員
とかちマルシェ推進協議会	委員
フードバレーとかちフェスティバル	委員
第19回オールとかち大収穫市	協力・提供
インフォメーションバザール in Tokyo 2013	協力
富士山・東北海道ビジネスマッチング「食&農」こだわりの逸品展示会 2013	協力
その他（愛の国さくらまつり等）	協力

### （2）産業連携支援事業

十勝型産業クラスターの形成を図るため、企業・関係機関等の交流機会の拡大に努めた。

また十勝ブランド認証機構の事務局として十勝ブランド確立に向けた各種事業を行った。

表 39 (ヒューマンネット十勝開催状況)

回数	開催日	テーマ	参加者数
第46回	25. 07. 11	畜大・次世代バレイショの開発に向けて	131
第47回	25. 11. 25	士幌町・上士幌町	64
第48回	26. 01. 21	十勝の工業	44
第49回	26. 03. 28	とかち財団～食品加工技術センターと産業振興センター	33

表 40 (十勝ブランド認証状況)

品 目	工房数	品目数
チーズ	5	3 5
パン	1 4	5 3
菓子	1 0	2 7

表 41 (十勝ブランド管理運営状況)

管理項目	実施内容
会議開催	総会 1回、臨時総会 1回、幹事会 3回、支援委員会 2回、合同部会 2回
認証官能検査	チーズ 1回、パン 1回、菓子 1回
衛生品質管理実施状況確認	25. 04~25. 05 実施
衛生・品質管理講習会	25. 06. 04 開催 11 工房 20 名参加

表 42 (十勝ブランド付加価値向上事業)

事業名	内容
パンフレット改訂、配布	28,000 部 10 月末より配布
十勝ブランド学べる大試食会	26. 02. 01 開催 182 名参加

表 43 (十勝ブランド新品目検討状況)

時期	内容
H25. 5~	新品目選定に伴う基本条件の設定、食品加工業者のリストアップ、アンケート調査等の実施
H25. 6~	乳・乳製品を候補として基準案検討の準備会立ち上げ
H25. 8~	12 月まで 5 回の検討会議を開催、基準案を作成
H26. 1~	支援委員会及び合同部会での協議・了承を経て、臨時総会にて新品目の承認

※平成 26 年 4 月より乳・乳製品部会を立ち上げ、新品目としてスタート

表 44 (十勝ブランド販促 PR 事業)

事業名	内容
八千代牧場まつり	25. 06. 16 開催 3 工房出展
十勝ブランド・スタンプラリー	期間: 25. 07. 27~25. 11. 04 32 工房参加 応募総数 177
とかちマルシェ	25. 08. 31~25. 09. 01 開催 10 工房出展
フードバレーとかちフェスティバル	25. 10. 19~25. 10. 20 開催 十勝ブランド PR 出展
JAPAN FOOD FESTA2013	25. 11. 02~25. 11. 03 開催 5 工房 11 品目販売
関係機関に対するチーズ斡旋販売	25. 11 5 工房 14 品目販売
ホームページ、認証シール	運営及び改定、配布

(3) その他（外部資金を活用した地域連携支援）

外部資金を活用し各種事業を実施した。

表 45（北海道経済産業局補助事業「地域新成長産業創出促進事業」）

事業名	開催日	開催場所	内容
地域資源高付加価値化研究会	H25. 10. 20	岐阜県中津川市	チコリの日講演会、試食会へ参加
	H26. 01. 15	北海道ホテル	講演会・交流会開催 「とかち」らしいフードスタイルを求めて
	H26. 03. 15	とかちプラザ	講演会・試食会開催 健康な食としての「元気食」
北海道バイオ産業クラスターフォーラム	H25. 05. 28	札幌市	運営委員会への参加
	H26. 03. 19		
国際食品開発展 2013	H25. 10. 09 H25. 10. 11	東京ビッグサイト	出展：とかち ABC プロジェクトの取組み紹介と試作品の市場調査

表 46（フードバレーとかち推進協議会委託事業）

事業名	内容
フードバレーとかち推進業務	25. 10. 30 十勝産食材の情報の収集し、食材リスト集を作成
	25. 09. 25 ホテル・外食事業者向けレシピを開発し、レシピ本を作成
	25. 10. 02 美味とかち大収穫祭で試食会を実施
	26. 01. 27～26. 01. 28 首都圏ホテル等に PR 活動を実施

第 46 回ヒューマンネット十勝（帯広畜産大学）



ビジネス EXPO 出展（札幌市）



FOODEX JAPAN 2014 出展（東京都）



十勝ブランド大試食会（とかち館）



## 5 受託事業

企業等からの申し込みによる受託事業を行った。

表 47 (収益事業一覧)

委託者	事業・業務の名称	内容
(有)横山鉄工	ナツツ類トッピング装置の開発	焼き菓子にナツツ類を自動でトッピングするための食品加工機械の開発業務
中札内村農業協同組合	2013 産枝豆における収穫時間、時期別の品質比較試験	枝豆の品質比較試験業務（糖組成分析、硬さ測定、色測定）
株丸勝	豆類を配合した食肉加工製品の開発における品質調査	試作品評価を目的とした品質に関する検査及び分析業務

## 6 その他の事業

平成 5 年 8 月 9 日の財団設立から 20 周年を迎えるにあたり、財団設立 20 周年記念式典及び祝賀会を開催し、記念誌の発行を行った。

表 48 (記念式典概要)

内容	概要
開催日時	平成 25 年 11 月 13 日 (水) 午前 11 時
開催場所	北海道ホテル
出席者数	138 名 (歴代役員、国会議員、道議会議員、関係機関・企業、歴代職員等)
表彰	役員特別表彰 (理事長経験者: 阿部忠男氏、三浦勝雄氏、有塙利宣氏) 役員表彰 (10 年以上の役員経験者 11 名) 特別表彰 (団体: 帯広信用金庫様 個人: 永草淳氏: 元センター長)
式辞	とかち財団 理事長 高橋勝坦
祝辞	十勝総合振興局長 橋本博行氏 帯広市長 米沢則寿氏
受賞者代表挨拶	前帯広市長 砂川敏文氏

## 7 管理運営事項

### (1) 理事会

#### ① 定款第34条に基づく書面決議

決議があったものと みなされた日	平成25年4月23日（火）
審議事項	1. 事務局長の選任について

上記審議事項について可決された。

#### ② 第1回

開催日	平成25年6月10日（月）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	8名（理事6名、監事2名）
報告事項	1. 事務局長の選任について 2. 基本財産の指定について
審議事項	1. 平成24年度事業報告及び収支決算認定について 2. 平成25年度事業予算額の変更（補正）について 3. 規則の制定・改定について 4. 評議員会の開催について

上記審議事項等について了承・可決された。

#### ③ 第2回

開催日	平成25年10月21日（月）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	6名（理事5名、監事1名）
報告事項	1. 平成25年度事業経過報告について 2. 平成25年度収支補正予算について 3. 設立20周年記念事業について

上記審議事項等について了承された。

④ 第3回

開催日	平成 26 年 3 月 26 日 (水)
開催場所	地域食品加工技術センター 研修室
出席者	7 名 (理事 6 名、監事 1 名)
報告事項	1. 平成 25 年度事業経過報告及び決算見込みについて 2. 資産運用について
審議事項	1. 平成 26 年度事業計画及び収支予算について 2. 規則等の見直しについて 3. 取引金融機関の指定について

上記審議事項等について了承・可決された。

(2) 評議員会

① 第1回

開催日	平成 25 年 6 月 26 日 (水)
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	11 名 (評議員 7 名、理事 2 名、監事 2 名)
報告事項	1. 平成 25 年度事業予算額の変更 (補正) について
審議事項	1. 平成 24 年度事業報告及び収支決算認定について 2. 基本財産の指定について 3. 評議員会運営規則の制定について

上記審議事項等について了承・可決された。

### （3）資産運用委員会

#### ① 第1回

開催日	平成25年6月26日（水）
開催場所	地域食品加工技術センター 研修室
出席者	5名（委員4名、アドバイザー1名）
報告事項	1. 資産の運用状況について
協議事項	1. 資産運用の検討について

上記協議事項等について事務局から説明がなされ、資金運用に関する検討を行った。

#### ② 第2回

開催日	平成26年3月17日（月）
開催場所	地域食品加工技術センター 研修室
出席者	5名（委員4名、アドバイザー1名）
報告事項	1. 国債の動向について 2. これまでの調査・検討状況について
協議事項	1. 今後の資産運用について

上記協議事項等について事務局から説明がなされ、当面現状の運用方法で資金を保有することが了承された。

### （4）行政特別委員会

#### 第1回

開催日	平成25年12月20日（金）
開催場所	地域食品加工技術センター 研修室
出席者	18名（16市町村、十勝総合振興局、十勝町村会）
報告事項	1. 平成25年度事業経過及び予算執行状況について
審議事項	1. 基本財産の状況及び平成26年度運営費負担額について 2. 平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

上記審議事項等について了承された。

## （5）十勝産業振興センター運営委員会

### ① 第1回

開催日	平成 25 年 6 月 14 日 (金)
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	11 名
協議事項	1. 平成 24 年度事業報告について 2. 平成 24 年度決算報告について 3. 平成 25 年度事業計画及び取組み状況について 4. 平成 25 年度収支予算について

上記協議事項について了承された。

### ② 第2回

開催日	平成 25 年 12 月 18 日 (水)
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	17 名
協議事項	1. 平成 25 年度事業経過報告について 2. 平成 25 年度予算執行状況について 3. 平成 26 年度事業計画（案）について 4. その他（運営委員会の開催回数について）

上記協議事項について了承された。

以上